

新高通信



第47号

秋田県立新屋高等学校

秋田の文化の再発見

校長 佐々木 律成

昨年の国民文化祭は、秋田の文化を再発見する契機になり、仙北市の「わらび座」が、今年2作のミュージカルを上演している。

1つが、校内で何度か紹介した『政吉とフジタ』。私も、にぎわい交流館AUで観劇し、感激した。県立美術館展示の壁画「秋田の行事」。「秋田の子に本物の芸術を見せたい」という平野政吉の情熱が、フランスで最も有名な日本人画家・藤田嗣治にこの大作を描かせたのだが、2人が中心の人間ドラマを新高生も是非鑑賞してほしい。また、壁画の実物にこそ対面してほしい。

もう1作品は、「浜辺の歌」、「秋田県民歌」の作曲者・成田為三（米内沢村＝現北秋田市出身）が主人公の『為三さん』（神代のわらび劇場で上演なので、遠いが）。「秋田県民歌」作詞者が、為三と秋田師範学校の同期生だった倉田政嗣（横沢村＝現大仙市太田出身）。私の父と同郷なので、政嗣に親しみがあるが、政嗣の母が、新屋比内町の出身と知り、驚いた。新屋も「秋田県民歌」誕生に関わりがある地なのだ。

このように、私も秋田の文化を再発見し、関係人物を知る機会が増えた。郷土を過小自己評価することなかれ。誇れる文化的財産がある。

地域懇談会

8月28日（金）新屋扇町「工藤旅館」において、地域懇談会を開催しました。

学校後援会、学校評議員、PTAの各代表、学校近隣の各町内会長の皆様にご参加いただきました。地域関係者の皆様から、新屋駅での自転車の施錠状況や、登下校の交通マナー等について多くの貴重な意見を伺いました。

日頃、本校が地域の方々をはじめたくさんの皆様に支えられ、応援いただいていることを感じるとともに、今後もいままです以上に地域との連携を図りたいと思います。



いよいよ本番！

最後までチャレンジ

3学年主任 戸坂昌成

9月16日から就職試験が始まり、進学のアオ・推薦入試も結果が届き始めました。今年の就職は好調で、東北電力やJR東日本といった難関企業をはじめ数多くの内定をいただくことができています。

ただ少し心配なことがあります。アオ・推薦での合格者を見て早く合格を決めたいと思い、推薦に希望を変える生徒が何人か見られることです。早く進路を決めることが大切なのではなく、自分にとって最良の進路を決めることが大切なのです。最後の3月の後期試験までチャレンジする気持ちを忘れず最高のゴールを目指して頑張ってください。また、進路が決まった生徒は、頑張っている仲間を励まし応援して、一致団結して残り少ない新高生としての日々を過ごして行って欲しいと思います。



オープンスクール

7月28日（火）、中学3年生および保護者・引率者合わせて564名の御参加をいただき、オープンスクール（中学生等体験入学）が開催されました。

全体会では、吹奏楽部のミニコンサート、生徒会による学校紹介のプレゼンテーションが行われ、中学生は高校生の各発表を集中して聴いていました。

学校説明の後、12の教室で体験授業が行われ、中学生のアンケートでは「高校の授業を体験できてよかった」「難しかったがよく理解できた」などの感想が多数寄せられました。

終了後、運動部・文化部の部活動見学も行われ、どの部も多くの中学生で大盛況でした。



～ P T A 校外指導部 通学指導 ～

今年度も8月20日(木)と10月8日(木)の2日間、学校坂下交差点と昇降口前で通学指導が行われました。



御指導いただいたPTA校外指導部のみなさん、ありがとうございました。

薬物乱用防止教室

9月29日(火)秋田県秋田中央警察署生活安全課少年係少年補導職員の藤島麗美子さんを講師にお迎えし、薬物乱用防止教室が開かれました。講演は店舗やインターネット上で、合法ハーブ等と称する商品が販売されており、こうした商品を使用した人が、意識障害、嘔吐、痙攣、呼吸困難等を引き起こして、死亡したり、重症に陥る事件が多発していること。薬物は最終的に大切なものを全て奪い去る絶対手を出してはいけないものであることを強調する内容でした。

その後の事後指導では、薬物乱用防止教室で指摘された重要事項を再確認し、安易な動機で使用する事の無いよう注意を促しました。また、現実から逃げ出すことを常に考えている人、優柔不断な人など生活習慣が確立されていない人が薬物に手を出しやすいこと、自分の意志では止めることはできず永遠にフラッシュバックに悩まされることなど、薬物の怖さを確認しました。

～ 前期校内研修報告 ～ 研修部

本校では、学校や教職員の課題を解決し学校改善につなげるため、校内研修会を計画的に実施しています。

前期は、4月3日(金)に、「全体研修会」を実施し、中期ビジョン、学校評価などについてワークショップを通じて共通理解を深めました。5月中旬には、「互見授業」(教員同士が互いの授業を参観)、9月4日(金)には、「教育相談事例研究会」、9月29日(火)には、「校内授業研修会(アクティブラーニングについての講義と実習)」を実施し、教職員それぞれの力量・実践力の向上に努めています。

生徒会役員

平成27年度生徒会役員選挙が行われ、生徒会役員が決まりました。

- 生徒会長 河村美智瑠(2C)
- 副会長 岩谷 涼香(2D)
- 副会長 近野 怜恵(1D)
- 書記長 吉田奈々海(1E)
- 会計長 貴志 洸斗(1E)
- 事務局長 吉田すずか(2D)

部活動の成績

【 弓道 】

- 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)
 - 男子個人 第6位 渡邊雄真
- 東北高等学校選手権大会
 - 男子団体 第1位
 - 女子団体 第3位
 - 女子個人 第3位 渡部千乃
- 県民体育大会
 - 総合団体男子 第3位
 - 遠的団体男子 第3位
 - 近的個人男子 第1位 加藤祐介
 - 総合団体女子 第6位 渡邊雄真
 - 遠的団体女子 第1位
 - 近的団体女子 第1位
 - 近的個人女子 第2位
 - 中央支部新人大会
 - 男子団体 第6位 倍賞佳音
 - 男子個人 第1位 千田健太

【 バドミントン 】

- 県民体育大会
 - 少年女子1部ダブルス 第3位 佐々木・滝沢
 - 少年女子2部ダブルス 第1位 伊藤・那須
 - 少年女子2部シングルス 第1位 伊藤あやめ
 - 第2位 那須七海
 - 第3位 佐藤円香
 - 第3位 佐藤里紗
- 第34回全日本ジュニアバドミントン選手権秋田県予選
 - 女子ダブルス 第1位 佐々木ひなの・小形日和
 - 女子シングルス 第3位 佐々木ひなの

【 陸上競技 】

- 中央支部新人大会
 - 男子フィールド総合 第2位
 - 男子走り幅跳び 第5位 京谷蒼之介
 - 男子砲丸投げ 第1位 淡路雄一郎
 - 第6位 秋元太陽
 - 男子円盤投げ 第6位 淡路雄一郎
 - 男子ハンマー投げ 第1位 秋元太陽
 - 第4位 四津谷凌太
 - 男子やり投げ 第3位 佐藤健太
 - 女子400Mハードル 第3位 遠藤菜摘
 - 女子砲丸投げ 第1位 加藤志織
 - 女子円盤投げ 第1位 加藤志織
 - 第6位 石川侑奈
- 全県新人大会
 - 女子砲丸投げ 第4位 加藤志織(東北新人出場)

【 ソフトボール 】

- 全県高校女子ソフトボール選手権大会 第4位

【 サッカー 】

- 中央支部新人大会 第3位

【 女子テニス 】

- 全県新人大会 団体 第3位

【 理科研究 】

- 財団法人斎藤憲三・山崎貞一顕彰会
 - 秋田県におけるセキレイ類の生態と分布の研究 研究助成認定

【 吹奏楽 】

- 全日本吹奏楽コンクール第56回中央地区大会 金賞
- 全日本吹奏楽コンクール第57回秋田県大会 金賞

【 書道 】

- 全県高校席書大会
 - 2等 斉藤爾伽
 - 2等 中路彩夏
 - 3等 中山菜里

【 その他 】

- 秋田県ビームライフル・ピストル射撃選手権大会
 - 第1位 児玉拓真
- 第26回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞
 - 都道府県賞 今野ゆず香、鎌田慧祐、遠藤菜摘